

PCBを安全に運びます



PCB廃棄物の収集運搬業従事者を対象とした講習会が蓬峯殿で開かれ、道内各地から事業参入予定66社の約150人が受講。PCBの性質や取り扱いなど、安全に安全を重ねるための知識や技能を真剣に学んだ。室蘭でのPCB廃棄物処理は、3月に試運転を開始し、10月の本稼動を予定。(1月24日)

初の総合芸術祭



室蘭栄高校の総合芸術祭が文化系の6部合同により初めて開催された。美術部の絵画展や吹奏楽部の力強い演奏などにより、会場の市民会館では、若い芸術家のエネルギーがあふれていた。(2月4日)

市民手づくりの展示サロンがオープン



「室蘭に美術館をつくる市民の会」が全道展会員などの絵画や書道などを常設展示する「サロン」を中央町アーケード内に開設。展示内容は2週間ごとに変更する予定。買い物ついでに立ち寄り、気軽に鑑賞しよう。サロンは日曜日と月曜日を除く11時から17時まで。入場は無料。(1月30日)



サトウキビって甘いんだね



交流都市・宮古島市からサトウキビ250本が青少年科学館に寄贈された。太陽の恵みをいっぱい浴びたサトウキビをプレス機で搾り、汁を煮詰める黒糖づくりを体験した子どもたちは「植物から甘い汁が出るなんてびっくり。あまーい」と南国気分を味わっていた。(2月11日)

伝統のわざが勢ぞろい



ものづくりの伝統と技術を継承する「手わざ」の会の匠たちが、丸井今井室蘭店で手わざ展を開催。扇や刀、木製の手づくり自動車など約140点が展示され、訪れた買い物客は完成度の高い作品に見入っていた。(2月14日)